2012-2013 年度今治ロータリークラブ週報　No. 5

第 5 回 例 会 報 告（8月2日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　５３名　・出席数　３８名　・欠席数　１５名
・当日出席率　７５．００％　・前々回修正出席率　１００％
＜欠席会員＞青野(淳)、檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(巧)、桑森、眞鍋、村上(裕)、大澤、越智(健)、竹田
〔免除会員〕青野、原田、松本、白石、八木
<7/19 欠席補填>(7/27 高松西)檜垣(俊)、眞鍋　(7/31 今治南)檜垣(賢)、檜垣(直)、檜垣(巧)、平尾、平田、冠、木村
光藤、村上(裕)、西本、大澤、島田、田中、竹田、渡邊

◇**幹事報告**・短期交換派遣学生　柳原可京さんが、8 月 2 日出発、帰国は 8 月 23 日です。

◇**親睦活動委員会･入会記念日スピーチ**:川上昭一会員:(在籍 18 年)平成 6 年、創立 60 年の年に入会しました。記憶に残るのは平成 18 年、飯ガバナーのもと今治クラブが地区大会ホストクラブとなり、大会委員長の大役をおおせつかったこと。いい経験をさせてもらった。▼檜垣俊二会員（在籍 10 年）：入会したころ、家族旅行会で成就へ登り、皆さんと汗を流した記憶がよみがえります。時間に追われたのは会報委員長時代。出張などがあると、土・日曜日に録音テープを起こしました。間違ってはいかんと気をつかったことが懐かしい。

会員卓話

◆**損害保険ジャパン今治中央支社長･加賀覚会員『私がゴルフから得たもの、感じること』**:5歳のころ、自宅の庭に穴を掘って、子供用の道具で「何回で入るか」と父親と競争したのがゴルフとの出合い。中学、高校は野球、テニス、大学時代も最初アメリカンフットボール部に入ったが、「これはやるスポーツではない」と自覚。退部して9月からゴルフ部に移り、主将を任された。▼ゴルフはお金がかかるイメージがあるが、大学時代の部費は月500円程度。ゴルフ場でコースのディボット（穴）を埋めるという名目で開場前にラウンドさせてもらった。夏場は朝5時スタートで、週3、4回プレーした。3年の時には中日クラウンズで、賞金ランクトップだった陳志明のキャディーをし、12万円のチップをもらった。陳プロは4位に入り賞金500万円を獲得した。▼就職はバブル崩壊直後だったが、採用担当者とゴルフの話で盛り上がり入社が決まった。初任地の津ではプレー代2万5000円で月4日ラウンドした。月10万円は少なくない額だが、当時のお客さんと今も手紙や電話のやり取りがある。▼ゴルフをする上で注意していることは、①奇抜な格好をする　②道具にお金をかける　③練習場で打ちすぎない　④スコアは欲張らない―など。高価な道具を持つと、「元を取らなくちゃ」と貧乏魂が働く。▼ゴルフをやってきたおかげで、自分を律することやメンタルの強さ、マナーを身につけた。悪い流れになったとき、その流れをいかに最小限に食い止めるか。日常生活にも共通することだ。ゴルフに誘ってくれた父親に感謝するとともに、子どもたちにも私のような経験をさせたい。今治に来て3カ月で6ラウンドした。料金が安いしゴルフ場まで近いと感じる。月2、3回のペースでプレーし、学生時代のレベルを取り戻し、いろいろな方と親交を深めたい。

＜ゲスト＞米山記念奨学生　ティミルシナ・マニタさん
今治南 RC　村上明弘様＜溶接棒製造＞　菅道男様＜雑貨類販売＞

次 回 例 会（8月9日）

【　納涼夜間例会　】

日　時：　２０１２年８月９日（木）　１８：３０～
場　所：　今治国際ホテル２３階　ラウンジ２３